

報告事項キ

企画展「没後50年 菅 楯彦」展の開催について

企画展「没後50年 菅 楯彦」展の開催について、別紙のとおり報告します。

平成26年2月4日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

企画展「没後50年 菅 楯彦」展の開催について

平成26年2月4日
博 物 館

1 概 要

鳥取市に生まれ、大阪で活躍した菅楯彦（1878～1963）は、近代の大阪を代表する日本画家の一人です。美しい線描の名手として知られる楯彦は、復古大和絵調の作風や、墨の濃淡のみで描く影絵などを得意としました。なかでも、消えゆく大阪の風情を描き記した「浪速風俗画」は、他に類を見ない楯彦独特の表現として知られています。

没後50年を期に開催する本展では、「浪速風俗画」「歴史画」「舞楽図」など約200点の作品に加え、交遊のあった谷崎潤一郎や龍村平藏などとの関連資料も交え、楯彦の画業の全貌に迫ります。

2 会 期 平成26年2月22日(土)～4月6日(日)

※3月17日(月)のみ一部展示替えのため休館

3 会 場 鳥取県立博物館 2階 第1・2・3特別展示室

4 観 覧 料 一般800円(前売り、団体600円)

5 主 催 鳥取県立博物館、読売新聞社、美術館連絡協議会

6 協 賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン、株式会社日本通運、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和商事株式会社

7 関連事業

■公開シンポジウム「菅楯彦のこころを巡って」

パネリスト：明尾圭造氏（大阪商業大学商業史博物館主席学芸員）、熊田司氏（和歌山県立近代美術館館長）、中谷伸生氏（関西大学文学部教授）、前田明範氏（元 倉吉博物館館長）

日時：平成26年3月29日(土)午後1時30～4時

会場：県立博物館講堂、対象：高校生以上・一般 参加費：無料

■担当学芸員によるギャラリートーク

日時：平成26年2月22日(土)、3月15日(土)、4月5日(土)午後2時～3時

会場：県立博物館 企画展会場、対象：中学生以上・一般、参加費：要観覧料

■アートセミナー「菅楯彦の魅力」

講師：林野雅人（美術振興課主任学芸員）

日時：平成26年3月8日(土)午後2時～3時30分

会場：県立博物館講堂、対象：高校生以上・一般 参加費：無料

■ワークショップ「よ～く見てみよう！楯彦はんの絵。」

対象：①高校生～一般 ②小中学生

参加費：無料(要観覧料) 会場：会議室

定員：各先着15名 参加費：無料(要観覧料)

日時：平成26年3月1日(土) ①午前10時～12時 ②午後2時～4時

会場：県立博物館会議室、対象：小学生以上・一般20名(要申込み)